

令和3年度
第1回湯沢市総合教育会議

< 議事録 >

令和3年11月26日 開催

湯沢市

第1回湯沢市総合教育会議 議事録 要旨

日 時：令和3年11月26日（金）
午前9時～午前10時14分
場 所：本庁舎4階 会議室41

<開 会>

総務課長	湯沢市総合教育会議を開催いたします。はじめに、市長から御挨拶を申し上げます。
市長	<p>湯沢市総合教育会議の開催にあたり、教育委員の皆様にご出席いただきありがとうございます。本市教育行政の御指導、御協力いただいていることに感謝申し上げます。</p> <p>今月のはじめに、稲川地域4小学校の閉校式に出席しました。子どもたちが一生懸命に歌ったり、発表したりする姿に心が温まりました。我々が思うよりも、子どもたちは一つの学校に溶け込み、友達と仲良く勉強や生活をしてくれるものと確信しております。</p> <p>普段、教育行政については経験豊富な教育長にお任せしておりますが、本日は法律に基づき、委員の皆さんと意思疎通を図りながら、4年間の教育大綱を策定し、今後の方針を見定めてまいりたいと思います。様々な御意見をよろしく願いいたします。</p>
総務課長	続きまして教育長から御挨拶をお願いします。
教育長	<p>市長には、本日は湯沢市総合教育会議を開催いただき、ありがとうございます。また、日頃から教育行政に御理解、御協力いただき感謝申し上げます。</p> <p>今年度の各種事業については、コロナ禍での実施となり学校教育、社会教育等まで十分な取組とはいかないものの、実施可能な事業については内容の変更、あるいは代替の事業で実施してきております。</p> <p>教育大綱については、基本理念に基づき、各委員の皆様方から色々な御意見等があると思いますので、市長にはその対応等についてよろしく願いいたします。</p> <p>今後とも市長の教育行政への御理解と御助言等賜りますようお願い申し上げます。</p>
総務課長	それでは案件に入ります。これからの進行につきましては、市長をお願いいたします。
市長	案件(1)「湯沢市教育大綱の策定について」ですが、基本理念を「未来を拓く人材と豊かな文化を育むまちづくりを目指します」と掲げました。まちづくりは人づくりと言われておりますが、子どもたちを地域の財産として育てていかなければならない、本市にある貴重な財産や文化財をしっかりと後世に引き継いでいかなければならないということを強調いたしました。これに基本方針が加わり、教育行政全般のことを網羅できると思っております。

	<p>おります。</p> <p>次に、教育大綱と各基本方針について、教育委員会事務局から説明をお願いします。</p>
各課長	<p>(資料1に基づき説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育大綱について…教育総務課長 ・【基本方針】「特色ある学校教育」…学校教育課長 ・【基本方針】「学習環境の充実」 …教育総務課長、学校教育課長、子ども未来課長 ・【基本方針】「生涯学習の推進」「スポーツの振興」…生涯学習課長 ・【基本方針】「文化財の保存・活用・継承」…文化財保護室長
市長	<p>説明が終わりましたが、この中から各部門で重点を置いている施策について説明をお願いします。</p>
教育総務課長	<p>基本方針「学習環境の充実」の中で、建物の維持管理については、長寿化計画に基づいて順次進めてまいりたいと思っております。学校再編については、令和3年度に三関小、須川小の湯沢西小への統合、令和4年度に稲川地域4小学校の統合が完了します。今後、山田中学校、皆瀬中学校、皆瀬小学校の3校については、湯沢市学校再編計画に基づき、児童生徒数の推移によって必要な時期に再編を検討することとしております。昨日も山田小、皆瀬小のPTAで説明してきましたが、児童生徒数の推移や学校施設の状況等を示しながら、保護者の方へアンケートを実施し、意向をお聞きして、次の学校再編で統合あるいは存続について検討をしてみたいと思います。</p>
学校教育課長	<p>基本方針「特色ある学校教育」からは、授業でのICTの活用について御説明いたします。</p> <p>ICT環境の整備については、GIGAスクール構想にのっとり、昨年度1人1台端末と高速通信ネットワーク環境の整備を行いました。今年度は大型提示装置として、中学校1～3年生、小学校5、6年生の普通学級に計57台のプロジェクターを設置いたしました。来年度は小学校1～4年生の普通学級に計32台のプロジェクターを設置する予定としております。また、ICT支援員3名で、全小学校でのICTの活用を進めております。</p> <p>授業での活用事例については、実践内容やその様子をまとめたデータをネットワーク上で共有し、全小中学校の取組を互いに見合うことができる環境を整えております。湯沢西小学校は、県のICTを活用した授業改善支援事業の指定校となっており、その実践事例についても今後紹介していくものと思っております。</p> <p>さらに、教員の指導スキルの向上のため、4月に全職員を対象とした1日研修を実施しました。各校でもICT推進教諭を中心に、使い方や授業での活用方法に関する研修を進めております。今年度は1日2時間活用することを目標に、少しずつ各校で取り組んでおります。</p>
生涯学習課長	<p>生涯学習分野においては、基本方針「生涯学習の推進」から「音楽のまち“ゆぎわ”」の推進について御説明いたします。</p>

	<p>音楽のまちを推進するに当たり、音楽のまちゆざわ推進協議会の存在は非常に大きいものと考えておりますので、組織の活動支援を引き続き行ってまいります。月イチ♪コンサートは音楽のまちゆざわ推進協議会が主体となって実施しておりますが、今後はより多くの市民の方にも参画していただくため、ボランティア登録などの取組も支援していきたいと考えております。さらに効果的な情報提供を図りながら、音楽のあふれる明るい湯沢市となるよう目指してまいります。</p>
市長	<p>先日、佐竹知事の講演で、ペーパーテストの点数が上位であることに喜ぶことはやめ、今後はGIGAスクール、ICT教育の全国トップレベルを目指すことが課題とおっしゃってございました。このことについても率先して取り組んでいかなければならないと思っております。</p> <p>それでは、大綱全体について、委員の皆様から御質問等をお願いいたします。</p>
築瀬委員	<p>先日、県立博物館へ佐竹の殿様のお宝「佐竹氏遺宝展」を見に行きました。驚いたことに、全体の約5分の1が湯沢のお宝、つまり佐竹南家のもので、秋田市で湯沢市のものを見るという不思議な気持ちになりました。そして、是非市民にも見せたいと思いました。湯沢市にある文化財の中で、公共のものは簡単に見ることができますが、個人が所有するものは図録でしか見ることができません。そういうものを駅周辺複合施設の中に歴史展示資料として定期的に展示したら、市民は料金を支払ってでも見たいと思うと思います。また、院内銀山異人館にあるお宝や稲庭城にある小野寺時代の遺物も素晴らしいものがありますが、残念ながら距離があるので、運転のできない方や子どもたちは簡単に見ることができません。これらも駅前であれば、市民も喜んで見に来てくれると思いますし、駅前でしたら市外の方もいらっしやると思います。</p> <p>個人が所有するお宝の中には小中学校の歴史の授業で役立つものもあると思います。例えば、関ヶ原の戦いの時代の東北の様子について描かれた絵は全国で唯一、湯沢市の個人のお宅にあります。これは発展的な授業につながるものと考えます。市民も自慢に思い、子どもたちも研究心が出てくると思います。</p>
市長	<p>教育大綱の最後の項目に記載しておりますが、文化財につきましては、保存するだけでなく活用することにも力を入れていきたいと思っております。</p> <p>また、駅周辺複合施設は図書館と生涯学習センター機能を有し、利用者が図書を見た後に資料を見るという連携した取組ができるのではないかと計画しておりますので、今後に生かしたいと思っております。</p>
後藤委員	<p>先日、学校訪問をした際のことです。GIGAスクールが始まりICTを活用した授業について、子どもたちがクロームブックを使っての授業を興味深く参観させて頂きました。たまたま小学校2，4，6年と中学校の授業を観ることができました。中でも小学生が支援員のサポートを得ずに慣れた様子で使っていました。このあとは先生方がさらに授業の中での効果的な利</p>

	<p>用を模索していってくれるものと期待しております。</p> <p>今後導入されるという大型プロジェクターとも共用しながら効果的に活用し力をつけてほしいと思います。</p>
学校教育課長	<p>現在とはとにかく授業で使用することを働きかけております。ICT支援員も教員に寄り添って授業を考えているので、今後使い慣れてくると効果的な指導方法も見えてくると思います。子どもたちも、写真の撮影や情報の発信・共有など使い方が大分慣れてきたなと思いますので、今後の取組に期待しているところです。</p>
市長	<p>GIGAスクール等については、新しい取組なので先生方も大分苦労されているかなと思います。子どもたちに使わせる際には、あれはダメ、これはダメではなく、自分の自由に使っていいよというくらいの姿勢でどんどんやっていただきたいと思います。例えばメタバース、仮想空間など我々が想像している以上に物事は進んでおりますので、子どもたちの方が取り入れているのかなと思います。この点につきましては、整備しなければならないものは整備していかなければならないと思いますし、その環境を整えることが我々の仕事であると思っております。</p>
後藤委員	<p>特色ある学校教育について、湯沢市は小中連携教育を進めてきましたが、昨年度は全小中学校でコミュニティ・スクールが整備されました。ようやく足並みがそろったと思った矢先のコロナ禍で、思うように進まないこともありました。湯沢市が進めてきた開かれた学校づくりと、地域と学校が共に子どもたちを育てるという強い思いを土台に、これからさらにコミュニティ・スクールを充実させてほしいと思っております。「市民総ぐるみの教育の土壌」をもっと市民の方に理解していただければ、地域の方が持っている力を借りられると思います。「地域の中の学校」から「学校の中の地域」となり、これが湯沢市の財産、教育の特色となることを期待しております。コミュニティ・スクールを浸透させられるよう、市長のお力を貸していただきたいと思っております。</p>
市長	<p>協働のまちづくりを推進しておりますが、今後は学校を含む教育分野を融合させた地域づくりが必要と考えますので、意をもって対応していきたいと思っております。</p>
佐藤委員	<p>先日の学校訪問やPTAで授業を参観した際、たった1年間ではっきりと違いが分かるほどパソコンを活用して授業ができるようになっており、授業形態の変化を感じました。ICTの校内研修会があり、実践事例を発表している学校もあるようですし、今後も大いに進めていただきたいと思われました。</p> <p>ただ、図画工作の時間だったと思いますが、狭い机の上にパソコン、ノート、絵具用のバケツが置いてあり、ICTの活用と言えどその使い方はどうだろうと思いましたし、理科の授業では大型テレビの真ん中に黒い筋が入っていて、文字の見えにくい部分がありました。各設備の不具合についても改善を図っていただけたらと思います。</p>
市長	<p>私自身、学校現場に足を運ぶ機会がなかなかないので、気づいたらその</p>

	<p>都度教えていただき、常日頃から学校と教育委員会が連携して対応していかなければならないと思いました。</p> <p>GIGAスクール構想ということで、タブレットやパソコンを1年で整備しましたが、1年経つと卒業してしまう子どもたちもおりますので、子どもたちの1年は大切だと改めて思いました。限られた予算の中ではありますが、なるべく措置をしたいと思えます。</p>
教育長	<p>今後については、令和5、6年度中に75インチの大型提示装置を配備するという計画となっております。また、収納式のスクリーンといった取り扱いやすい便利なものを設置できるように予算を組んでおります。</p> <p>学校の各設備については、学校から教えていただければすぐに対応できるようにしていきたいと思っております。</p>
久米委員	<p>ICTに関してはコロナによって計画が前倒しになったということを知りました。そんな中、綿密に計画を立て対応していただきありがとうございます。</p> <p>GIGAスクールのGIGAとは「全ての人にグローバルで革新的な入口を」という意味だそうです。ICTの活用は少しずつ各小中学校で始めているのですが、ICTの活用範囲は特定の授業か、全ての授業か、あるいは少しずつ使って様子を見るものなのか、今後の展望を教えてくださいたいと思えます。</p> <p>もう1つ、コミュニティ・スクールについては地域の方の理解を得ることが大切と考えております。「学校運営協議会」というわかりやすいネーミングではありますが、他市町村では親しみやすいものに変更するという事例もあるようです。このような対応は可能か教えてくださいたいと思えます。</p>
学校教育課長	<p>ICTの活用については、現段階ではまず試してみるというスタンスで取り組んでおりますが、いずれは全教科、様々な場面で活用したいと考えておりますし、これから効果的な活用場面もわかってくると思います。最終的には「ICTを使えば何でもできる」というところを目指しております</p>
久米委員	<p>先日、秋田魁新報で大潟村が端末の持ち帰りを行っているという記事を見ました。湯沢市は実施しないのでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>今年度は学校の授業での活用に取り組んでおりますが、令和6年度には持ち帰りを実施したいと展望を持っております。令和4、5年度で少しずつ持ち帰りの練習を行いながら進めていきたいと思えます。</p>
学校教育課長	<p>コミュニティ・スクールについては、地域の理解を図るために、学校報やコミュニティ・スクール通信などを地域の方へ配布したり、地域の方との協議の場を設けたりするなどの取組をしております。</p> <p>親しみやすいネーミングというアイデアは、今まで思いつきませんでしたので、今後お伝えしていきたいと思えます。</p>
市長	<p>タブレット等の持ち帰りにつきましては、家庭の通信環境の調査も必要ですし、モバイルルーターの整備も進めているという状況です。</p> <p>例えばコロナ禍で授業ができなくなった際、活用できるよう準備を進め</p>

	ていきたいと思っております。
佐藤委員	<p>今後の学校再編のことについてですが、昨日、皆瀬小学校のPTAで学校再編に関する説明をしていただきました。今回の学校再編は教育委員会主体ではなく、学校と保護者が情報共有をして方向性を決めていきたいということで、皆瀬小中学校の各家庭にアンケート用紙が配付されました。</p> <p>ここからは私の意見ですけれども、保育園に通うお子さんがいる世帯にもアンケートを配って意向を伺ってもよろしいのではないかと思います。また、通学については、統合した場合、最大1時間10分かかる地域があり、冬季はもっと時間がかかるのではないかと懸念しておりました。往復2時間以上かかることは、子どもたちにとって酷ではないかと思いましたが、そこまでして統合すべきなのかなと思いましたが、学校再編に当たっては、学校に通う世帯だけではなく、地域に住む方の意見を集約して今後の方向性を決めていっていただきたいと思います。</p>
教育総務課長	<p>皆瀬小学校、山田小学校のPTAで説明をさせていただきましたが、統合する、あるいはしないことについて御検討いただければと思っております。</p> <p>もし、統合となった場合、統合まで約5～6年要すると考えております。そうしますと、現在未就学児のお子さんも当事者となってきますので、説明や意見の聴取については今後検討していきたいと思っております。学校に通う世帯の方からのアンケートを取りまとめたものを含めて情報を提供し、お考えをいただきたいと思っております。</p> <p>通学時間につきましては、解消する手段がなかなか見つからないという現状にあります。例えば、今の学校に通いながらオンラインで大人数での学習ができるなど、ICTを活用した交流や授業をする環境を整えば、統合や存続の判断が変わってくると思っておりますので、今後も継続して協議をしていきたいと思っております。</p>
市長	<p>学校統合につきましては、今後なるべく多くの皆さんから御意見をお伺いしながら慎重に方針を決定していかなければならないと思っております。</p>
後藤委員	<p>基本理念についてですが、非常にわかりやすくコンパクトに掲げていただきました。少子化で地元に残って働くという若者が少なくなっている中で、子どもたちの活躍を見聞きすると元気をもらえます。特に10、11月は湯沢市の子どもたちの活躍を秋田魁新報に多数掲載していただき、例えば山田中学校のSDGsに関する取組の様子や、湯沢南中学校の管楽器コンテスト最優秀賞受賞などがありました。中でも秋田魁新報社主催の第2回秋田活性化中学生選手権の記事が目にとまりました。この選手権は、地元の企業や施設、店舗等を訪問し、特徴を生かした活性化を自分たちで考えて提案していくというもので、雄勝中学校の生徒たちは道の駅おがちを訪問して取り組んでおりました。これは地域の課題を自分事として捉え、地域に必要なことや活性化する方法を考えるので、自分たちの働き方や職業観の育成、社会人としての成長にもつながりますので、非常に面白いと思いました。</p>

	<p>この記事を読んで、湯沢市バージョンの活性化選手権ができたならなど考えておりました。学校現場は忙しいかと思いますが、キャリア教育やふるさと教育にもつながりますし、市内の小中学校で取り組むことができれば、文化会館等で保護者や地域の方へ思いを発表する場も設けることができると思います。また、子どもたちの発想は柔軟で面白いと感じましたので、そのアイディアに期待して、将来的に実現できたらと思います。まさに「未来を拓く人材を育成」できるのではないのでしょうか。</p>
市長	<p>私も記事を読みましたが、道の駅の直販部分を移動販売するという発想は思いつかなかったもので、とても感心しました。</p> <p>令和2年度に生まれた子どもは約160人でしたが、将来湯沢に残る子どもは約30～40人と推測され、将来はもっと少なくなると考えております。そんな中、子どもたちには地元の企業についてもっと知ってほしいと考えております。例えば、人工ダイヤモンドを作り、それを宇宙に飛ばすという企業が湯沢市にあります。このことを、私を含め地元の方や中学生、高校生もほとんど知らないのではないかなと思うところがあります。今御提案いただいた機会も含めて、未来を拓く人材を育成する方法を今後検討させていただきたいと思っております。</p>
市長	<p>大綱の中には具体的に出てきておりませんが、湯沢文化会館のリニューアルを計画しております。リニューアルに当たり、催し物がなくても人が集まるような仕掛け作りができないかなと考えております。湯沢文化会館のリニューアルについて、現状を説明してください。</p>
生涯学習課長	<p>湯沢文化会館機能向上事業計画につきましては、市の公共施設再編計画を前提として、新たなニーズに応えることができる建物・設備の改修、施設の有効活用をしていくための事業展開、また、管理運営手法などの見直しについて基本的な方針を定めようとするものであります。建築後、40年余りが経過しましたので建物・設備は老朽化し、近年は稼働率も低下しております。加えてレストランが撤退し、寂しいイメージとなっています。こうした現状を踏まえ、今後の湯沢文化会館の在り方を計画に盛り込み、ハード、ソフトの両面で機能向上を目指すという計画になっております。計画はまだ案の状態ですが、途中経過の詳細を少しご説明します。</p> <p>リニューアル後の湯沢文化会館につきましては、基本的な役割として新しい時代と共に市民のつながりを創出し、音楽のまち湯沢を発展させるというミッションを掲げております。コンセプトとしましては、「時代性を捉え、若者をはじめ多様な世代の市民と育つ、芸術・文化体験拠点」「文化団体や部活動を積極的にサポートし、文化のボトムアップを促進する創造活動拠点」「市民が文化と出会うきっかけを生み出し、文化芸術のすその拡大に寄与する交流拠点」の3つを掲げております。これを実現させるための具体的な計画として検討を進めているのが、新しい事業展開、利用者サービスの向上、施設の利用促進です。運営方法については、民間企業による指定管理者制度の導入も含め検討を進めております。</p> <p>施設の改修には多額の費用がかかりますが、安全・安心に関わる改修が</p>

	<p>最優先であり、加えて催事、サービスの提供に支障が出ない規模の改修を整備方針として検討しております。また、エントランスの解放や余剰スペースの活用など施設を有効活用する方法を検討していくこととしております。さらに、長期間空いているレストランにつきましても、是非再開したいと考えているところであります。計画の概要は以上です。</p>
市長	<p>この件につきまして、何か御意見等ございませんか。</p> <p>(意見なし)</p>
市長	<p>駅周辺複合施設につきましても、図書館や生涯学習センター機能、文化財等の展示スペース、子育て機能も入れることが決まっておりますが、ここに民間の活力をどのように活用できるかを検討させていただいております。公共施設ではありますが、民間が施設を整備、管理運営することも想定して計画をしております。</p> <p>文化財の展示スペースでは市民の方に誇りに持ってもらうための工夫をしたいと思っておりますし、エントランスでも絵どうろうの展示や共有スペースでの絵どうろう作成等を検討しております。</p> <p>せっかくの公共施設ですので、みなさんが集えるようなまちづくりの拠点として整備したいと考えているところであります。これにつきましても、何か御意見ございませんか。</p> <p>(意見なし)</p>
市長	<p>全体を通して何かございませんか。</p>
教育長	<p>昨年度、今年度はコロナ禍で学校の中の安全確保を徹底した上で学習活動が行われました。学力面では、特に学習指導要領の改訂にあった「対話による子どもたちの学び合い」の部分に影響があったのではないかと心配しておりましたが、先日の学校訪問で子どもたちの様子を参観したところ、あまり支障なく学習活動が行われており、学習活動で守るべきところは守られていると感じました。</p> <p>また、佐竹知事がこれからはICT活用に力を入れていかなければならないとお話ししていたとのことでしたが、1人1台端末、学校の通信環境の整備は整いましたので、これから子どもたちが活用し学んでいけるように計画を立てております。今年度は使って慣れることに取り組んでおり、色々な面でお金はかかりますが、整備していきたいと思っております。無駄遣いはしないようにしますので、よろしくお願いいたします。</p>
市長	<p>新型コロナウイルス感染症に関しまして、市民の皆様には市からの呼びかけに快く応じていただき、9割以上の方がワクチンを接種していただいております。新規感染者についても全国的に落ち着いている状況であります。その最大の要因がワクチン接種だとすると、学校については、まだまだクリアされていないと思われまます。学校のコロナ対策につきましても、今後も対応していかなければならないと思っております。手で触れる部分への殺菌塗料の塗布などやれることはやっているという状況ではありますが、学校現場につきましては、御意見を聞きながらコロナ対策をしていかなければならないと思っております。</p>

	<p>それでは、本日<資料1>としてお示ししております、湯沢市教育大綱につきましては、このとおり決定することとしてよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
総務課長	<p>その他に委員の皆様から何かございますか。</p>
委員	<p>なし。</p>
総務課長	<p>それでは、以上で湯沢市総合教育会議を閉会いたします。ありがとうございました。</p>

<閉 会>